

# 令和4年度美乃浜学園学区(旧阿字ヶ浦中学区)市政懇談会

日時：令和4年6月26日（日）15：30～17：00

場所：阿字ヶ浦転作推進センター

【事前質問】 .....	2
事前質問なし .....	2
【懇談内容】 .....	2
1 一般参加者 旧阿字ヶ浦小学校中学校の利活用について .....	2
（市民生活部長回答） .....	2
（総務部長回答） .....	2
2 コミュニティ副会長 児童生徒の登下校見守りについて .....	3
（教育部長回答） .....	3
3 コミュニティ会長 海浜公園駐車場の開門時間について .....	3
（企画部長回答） .....	3
4 コミュニティ役員 信号機の右折車渋滞対策について .....	4
（市民生活部長回答） .....	4
5 一般参加者 農業者への支援について .....	4
（経済環境部長回答） .....	4
（認定農業者の会 副会長 補足） .....	5
6 コミュニティ会長 阿字ヶ浦小学校の跡地利用について .....	5
7 一般参加者 道路の補修について .....	5
（建設部長回答） .....	5

## 【事前質問】

事前質問なし

## 【懇談内容】

### 1 一般参加者 旧阿字ヶ浦小学校中学校の利活用について

具体的にどのような利活用が予定されているのか。また、小学校建屋の解体等について、決まっていることがあればお聞かせいただきたい。

#### （市民生活部長回答）

お世話になっております。市民生活部長の白土でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

旧阿字ヶ浦中学校の跡地利用につきましては、地域の交流センターとしてコミュニティ組織に運営していただくということで、現在、コミュニティと市の方でその活用について協議を進めているところでございます。校舎、部屋については、地域で様々な活動拠点としてご利用いただくということでございまして、体育館とグラウンドについては、当面の間、市の方で維持管理をするということで、10月オープンに向けて、今、協議を進めさせていただいているところでございます。

#### （総務部長回答）

総務部長の小倉でございます。小学校の部分について、一旦、美乃浜学園の開校に伴いまして、学校施設としての役割は終わったということで、市の普通財産でありまして、一旦、私ども総務部の方の、今度新しくできました資産経営課という課があるんですけども、そちらの方で預かっている形になっています。

資産経営課というところは、市の財産、あるいは、公共施設の老朽化といった地域全体的な問題がありまして、老朽化にどのように対応していくかというようなことで、市の持っている財産、建物を更新したり、或いは廃止、解体したりと、どのように対応していったらいいのかなということを、総合的に考えようということで、今年4月にできた新しい組織です。その中で、例えば、中央図書館ですとか、市役所の庁舎ですとか、いろいろかなり経年劣化のある古い建物があるものですから、そうした中で、学校施設の方も、どのようにしていったら良いかを考えていきたいということです。美乃浜学園の開校に伴って、閉鎖になった5校につきましては、今回の検討に先立って、どのような活用がいいかということをおある程度検討を進めておりました。

その中では、阿字ヶ浦小学校の部分については、ゆくゆく解体をして、阿字ヶ浦土地区

画整理事業等の用地の一部として、換地を考えていこうというふうに一応方向性としてはそのようにしております。

いつ解体して、更地になって、区画整理の中で換地となって、宅地化されるのかということなんですけども、実は、学校施設として利用している間に、耐震化の工事ですとか、或いはエアコンを入れたりですとか、国の補助を貰って整備したものがありまして、国の補助金をいただいている関係で、財産処分の制限がされている期間が設けられています。

なので、建物によっていろいろ異なるんですけども、財産処分の制限が解かれた後に解体をしていこうということにしております。以上でございます。

## **2 コミュニティ副会長 児童生徒の登下校見守りについて**

美乃浜学園の学校運営協議会の委員をしており、日頃から学校との意見交換を行っているが、学校の働き方改革を進める中で、子供たちがひたちなか海浜鉄道を登下校に利用しているため、先生方が、駅舎までの随行・見送りに時間を要している。昨年度までは、海浜鉄道の職員が担っていたが、今年度は学校で対応せざるを得ない。PTA とも協議中であるが、市の方でも、何かサポートはできないのか。

### **(教育部長回答)**

教育部長の湯浅と申します。よろしく申し上げます。昨年は、海浜鉄道、学校、学校公務員、そしてそれに加えて、青少年相談員のお手伝いをいただきながら、湊線の通学の安全というものを、確保して参りました。

青少年相談員につきましては、もともとの業務が、青少年の育成というものが本来の役目でございますので、今年度については、その分を何とか海浜鉄道の方にお願いきないかということで、実は予算の確保をしておりますして、現在海浜鉄道の方に、投げかけをしています。ただ、海浜鉄道の方も、なかなかやってくれる方を見つけるのは、大変だということで、教育委員会の保健給食課で所管をしていますので、保健給食課の方で今、海浜鉄道と、それから地域でそういったものをしていただける方がいないかということで、コミュニティ、自治会等に働きかけをしようかと現在動いているところであります。できる限りですね、早くそういった方を見つけて、教職員の働き方改革についても、進めていければというふうに考えております。

## **3 コミュニティ会長 海浜公園駐車場の開門時間について**

海浜公園の混雑時に、駐車場の開門が遅く、周辺道路が渋滞して阿字ヶ浦の住民は困っている。連休等混雑が予想されるときは、駐車場の開門を早められないか、市からも働きかけてほしい。

### **(企画部長回答)**

海浜公園のたくさん入場者がいらっしやる時の入園時刻が繰り上がれば、地域の皆様のご移動の方もスムーズになるというようなご提案でございましたので、今の状況等を、確認させていただいた上で、国営公園、あるいは、その管理会社の方に、私どもの方から相談をして参りたいと思います。どうもありがとうございます。

#### 4 コミュニティ役員 信号機の右折車渋滞対策について

西十三奉行のヤマト運輸のところの信号について、工業団地に日立ハイテクが入ったことにより通勤時間の交通量が増加した。それにより、245号方面への右折車が渋滞している。周辺の自治会からも時差式信号について何度も要望しているが、対応してもらえない。通勤帰宅時間だけでもいいので、検討してもらえないか。

##### (市民生活部長回答)

信号機の制御関係は、警察の所管になりますけども、私も朝、通勤で通っておりまして、やはり阿字ヶ浦方面から来て右折はなかなか厳しいなと感じております。こういう状況もありますので、改めて警察の方に状況を説明して、地域から要望が出ているということをお話をさせていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

#### 5 一般参加者 農業者への支援について

私は、実家が干し芋農家で、昨年5月にリターンで跡を継いだが、1年間営んでみた感想として、農業だけでは生計を立てられないと感じた。周りの小さい農家でも辞めるところがある。

もちろん農業者自身がチャレンジしなければいけないこともあるが、農業者間の情報共有や技術的な助言をしてくれる窓口があってもいいのではないか。市の干し芋協議会は顧客目線での組織とのことだが、農業者目線の取組、地場産業としての地盤づくりの取組を市では検討してもらえないか。

##### (経済環境部長回答)

経済環境部長の斎藤と申します。農業を取り巻く環境というのは、高齢化であったり、担い手不足により、耕作放棄地が増えてきていることから、大変な状況であるということとは、市としては認識をしております。

そういったところで、それぞれの農業者の技術力向上という面でおきましては、農業者によっては、農業大学校等の研修機関で研修を積まれているということも、私の方では聞いてはおります。

また、農業経営基盤をある程度を確立するためには、一定程度、やはり規模を拡大しなければならないことが問題なのかなと思うんですけど、親元就農であれば、それなりに機械であったり、倉庫であったりそういったものはある程度は確保されるんですけど、新規

就農になると、そういったところに対する、現状の助成措置ってというのは、なかなか不十分であるというのは、認めざるをえないところであります。

なかなか難しいところでもありますけど、市としましては、干し芋協議会以外にも、再生協議会とか、そういったところもございますし、県の県央農林事務所の相談窓口もございます。市の農政課におきましても、必要な助成措置や必要なものを、それぞれの事業者、農業者にとって、必要な支援策なりを、ご相談いただければ、ご紹介するなり、市の方としての支援策がございますので、そういったものをご案内させていただきながら、農業の支援をさせていただければというふうには考えております。

#### **(認定農業者の会 副会長 補足)**

市の認定農業者というものの認定を受けていただいて、その中で栽培講習なり、それから、みんなの情報交換っていうものもできるような形にはなっています。認定農業者になっていただくと、農協の方から無利子での融資が受けられたり、市の方から融資が受けられたりということもあります。

ただ、一番、今このひたちなか市の農業で難しいのは、農地がないということですね。新たに農地を借りますというときには、田んぼは、きっと出てきます。でも畑に関しては借りるしかないと思います。もうキャパ的にはいっぱいだと思います。

市に認定農業者の会としてもお願いがあるが、他市町村とも交流をしていただいて、農地や作物に関する情報を農政課で収集して提供をして欲しい。

県や普及センターからも情報は得られるのでしょけれど、特に新しく始まった方は、とりあえず、地域の人とやっぱり話すことが大事だと思います。農家は、どっちかという封建的だから、入って教わるのが良いと思います。

#### **6 コミュニティ会長 阿字ヶ浦小学校の跡地利用について**

跡地に干し芋資料館を整備してはどうかと、昨年の市政懇談会で話題にして、市長には考えていないと言われたが、やはり、観光で来た人たちに案内できるような場所として、資料館があったら良いと思う。

#### **7 一般参加者 道路の補修について**

昭和通りから海浜公園の外周を通って、阿字ヶ浦というルートを自転車で走行するが、凸凹が多く怖い。2か月連続でパンクをした。サイクリングを盛り上げていく構想もあるとのことなので、補修等検討してほしい。

#### **(建設部長回答)**

道路管理課で道路パトロール等実施して、補修対応を行ってはいるんですが、なかなか追いつかない部分もあると思います。市民の皆様から情報を寄せていただくことで、効率

的に補修対応等できるため、よろしく申し上げます。

今日お知らせいただいた場所は、後日現場を確認いたします。